

「新型コロナウイルス感染症」の蔓延により、日本や世界が大混乱に陥っているのが現状です。本年1月頃から色々話題になり始めかなりの影響が出るのは予想していましたが、これほど重大な問題になるとまでは正直思ってはいませんでした。現実には、正に異常事態とも言えるべきで、あらゆる分野において計り知れないほど大きな被害・影響等を及ぼしていると言っても過言ではありません。会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底など、子どもたちの生命と安全・安心を守り抜く為に、強い使命感と高い倫理観を持って全身全霊で子どもたちの教育・保育にご尽力されていることと存じます。心から敬意と感謝を表する次第であります。

執筆中の現在は最悪の状態は脱したような様相ではありますが、全く油断はなりません。今でも朝から晩まで「新型コロナウイルス感染症」の話題ばかりと言っても過言ではありません。



新潟市私立保育協会
会長 平澤 正人

「近頃思うこと」



VOL. 78号

発行
新潟市私立保育協会
事務局 〒950-0994
新潟市中央区上所2-9-12 フェアリーベル105号室
TEL (025)384-0091
FAX (025)384-0092
メール hoikuyoukai@uno.xcon.jp
発行者 会長 平澤 正人

思えば、一時期は「我々は本当に心配しましたし、本当に大変でありました」と私は申し上げたいのです。現在も日本の国を挙げてありとあらゆる対策を施していますが、この感染症の蔓延は止まるところを知らないのが現状であります。もちろん、一刻も早くこの大変な危機状態から今までの通りの平和な社会に戻ることを願ってはいませんが、そう簡単にはいかないし、完全に今までの通りの形に戻ることが望むのも現実的には不可能のようでもあります。そこで「ものは考えようです」。我々は今までに無い不便なことを山のように体験した訳ですが、もうそろそろ「大変だ。大変だ」ではなく、入手可能な出来るだけ多くの情報を基に今こそ新しい発想で、この時代に相応しい物・方法を発見したり創造したりして、出来ることというよりも今こそやるべきことを大いに実践すべきだと思っております。徹底的に考える必要な対策を実施しなければならぬのは当然であります。が、「教育・保育」の分野において、このコロナ問題が原因で大事なものを失うことを最も恐れるものです。逆にこのコロナ問題を契機に今までになく新しい価値あるものを獲得したいと強く思うのです。そこで私は申し上げたいのです。「子どもたちの幸せのために、今こそ更に頑張りましょう」と。

本年度は色々な意味で課題が大変多い年ではありますが、会員の皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げる次第であります。「新しい時代をつくる」ためにも、保育の専門家集団として益々頑張つて参りましょう。宜しくお願ひ致します。



理事・厚生部会長
茅原 雅道
(栄徳寺保育園)



理事・総務部会長
青木 喬
(早通保育園)



理事・事務局長
鈴木 智成
(笠木保育園)



副会長
猪俣 清子
(翠松保育園)



副会長
山田 文子
(網川原保育園)



会長
平澤 正人
(吉田こども園)



監事
本多 深明
(真行保育園)



監事
高野 洋子
(なの花こども園)



理事・青年部担当
桑野 文樹
(つくしこども園)



理事・女性部会長
青山 ゆかり
(認定こども園松崎保育園)



理事・研修部会長
桑野 量子
(瑞穂こども園)



理事
推進連事務局長
坂上 隆行
(あがのこども園)

新潟市私立保育協会・新潟市保育推進連盟
令和2・3年度 役員名簿